

## 企画書

### ◎企画名称（仮称）：

宇宙からのメッセージ ～胎内自然天文館で探る科学の魅力～

### ◎企画概要：

胎内自然天文館での天体観望とセミナーを通じて、自然や宇宙のすばらしさ、人類が普遍的に持つ好奇心とそれに答える科学研究の面白さ、科学思考の重要性について理解を深め、また新潟独自の自然や文化に親しむことで郷土愛をはぐくむ。

### ◎企画立案者氏名・経歴：

○種市孝（たねいちたかし）

超心理物理学者・エセ科学ウォッチャー。

1968年2月28日神奈川県川崎市生まれ。

4歳から小学校卒業までを西蒲原郡吉田町（現燕市）で過ごす。

東京大学大学院理学系研究科物理学専攻博士課程単位取得、理学修士。

東京大学、電気通信大学で研究員、神奈川工科大学で非常勤講師歴任。

学会発表20件、学術論文発表20件。

2013年、超心理現象を物理学的に説明可能な仮説・「PF理論」を発表、爾来この理論の指し示す世界観と可能性、および疑似科学への警鐘を広めるため全国的に講演活動が続ける。

著書に、「Consciousness: Social Perspectives, Psychological Approaches and Current Research」,(共著、Lloyd Alvarado 編、Nova Scientific Publishers, Inc. NY. USA, 2016)、「脳は心を創らない」(つむぎ書房、2023年)。



○竹井よう子

新潟県長岡市出身。

公共放送・民放（ともに新潟）の元報道記者・ディレクター。

報道取材や生中継、医療や新企画のレギュラー担当、企業や行政のプロモーション、全国放送や国際ニュースのレポート、ドキュメンタリー制作など手がける。

また司会業として約 10 年、新潟県内の結婚式場やレストラン、料亭などでブライダル MC として約 800 組担当、イベント・式典司会なども行う。並行しコミュニティ FM (FM ながおか) にて番組パーソナリティー単独 2 年、2 時間の生放送を週 3 日担当。また 2019 年には音声プラットフォーム『Voicy』の公式パーソナリティーを務める。現在はこれまでの経験を活かし、これから盛り上がりを見せる宇宙開発や実は面白い科学と地域を観光でつなぐ取り組みを考案中。



◎企画の目的：

- 1) 天文館での観測を通じて宇宙の雄大さを体感しつつ、観測技術の発展の歴史とそれに伴う知識の深化・天文学の発展に触れ、科学研究の魅力を感じてもらう。
- 2) 科学とはそもそもどういうものか、科学的であるとはどういうことか、科学的に考えることはなぜ重要か、を日常生活レベルに落とし込んで理解する。
- 3) 新潟の美しい自然とおいしい料理を楽しみ、改めて地元新潟の魅力を確認し郷土愛を深める。

◎想定する客層：

宇宙や自然科学に興味を持つ県内在住・高校生以上の各世代。

◎企画詳細：

TV をはじめとしたメディアでは科学研究の成果のみが取り上げられる。

称賛され栄光に満ちたそれらは、言うなればショーウインドウに飾られた出来上がった服飾のようなもの。

実際にはそこに至るまでの過程で、デザイナーや仕立屋のプロの現場での失敗の繰り返しや葛藤など、見えない部分の泥臭く血なまぐさい人間世界がある。

「波動」、「エネルギー」、「共鳴」など、科学用語を多用してさも正しい科学理論であるかのように装いつつ、引き寄せの法則などを流布し、高額の講座や本を売るエセ科学商法が蔓延している。

このような商売が成立する背景には、日本人一般の傾向として科学への信頼感が高い一方、科学リテラシーは先進国中最低レベルであることが挙げられる（※）。

自然科学研究は、自然現象の観察や実験を通じて、まずはこの宇宙や自然がどのような姿をしているのか、そのありのままを知る事から発する。

現象の背後に貫く法則性を見出すために、仮説の提示がなされ、その検証を通じて大多数の仮説が棄却されつつ、一握りの仮説の正しさが確認され定説と呼ばれるようになり、教科書に載ったりする。

ここで終わりではなく、ではその定説がどこまで正しいのか、限界を探る研究が続く。

限界が見いだされると、その限界を越えたより一般化された仮説が提示され、以下検証が続く。

このような無限に続く多くの研究者の営み・研究の過程の積み重ねが、今日人類が手にしている自然についての知識として結実し、現代に生きる私たちの生活を支えている。

本当は科学研究の営みはかくのごとく多くの人の人生をかけた活動に下支えされ、それぞれが手間もかかり時間もかかる作業の繰り返しだったりするし、科学思考も奥深いものなのに、そのことへの理解のなさが安易な科学っぽさや表面的な科学論議に結びついていると思うのである。

科学研究とはどのようなものか、科学的であるとはどういうことか、科学思考はなぜ重要かという問題を広く普及し普段から考えていく習慣にすることは、科学の世界の真の魅力を引き出すにとどまらず、溢れる情報の中でいたずらに誤情報に惑わされないための、「情報の護身術」を身につけるようなものである。

90年代数々の事件で社会を震撼させたオウム真理教は、理系の大学や大学院を出たエリートがその幹部に多くいたことでも知られている。

科学知識が一般の人よりも豊富で研究現場の経験もあるはずの彼らがなぜオウムという一種のエセ科学の魔の手にかからめとられたのか、その要因を一言で表すことはできない。

しかし少なくとも、科学知識の量とその人のリテラシーとが必ずしも比例するものではない、とは言えるのかも知れない。

このことは逆に言えば、物理学などの自然科学の知識を専門に学んだことのない一般の人でも、現代生活に必要なレベルの科学リテラシーを身につけることができることを示唆する。

種市は一般の人がエセ科学に惑わされないための、クリティカルシンキング 7ヶ条を提唱

している。これをベースに、誰もが気軽に楽しく科学思考のエッセンスを学ぶセミナーを実施する。

ロイヤル胎内パークホテルという資源を活かし、地場の食材を生かした料理を楽しんでもらいつつ、夜は天文館での天体観望を行う。

募集段階では当ホテルの展望露天風呂も紹介し、星空を眺めながらの入浴も可能であることを知ってもらい宿泊をプロモートする。

日本一、世界でも有数の規模の星空イベント「胎内星まつり」開催地であり、小惑星「くろかわ」・「たいない」命名由来の地に建つ胎内自然天文館での天体観望を通じて、天文学を身近に感じてもらい、宇宙の壮大さ・不思議さとそれに挑む研究者の情熱や歴史に刻まれた壮大なドラマを感じてもらう。

スケジュール案としては、18時ごろよりホテルにて夕食+種市プレゼン（MC 竹井）、その後天文館に移動し観望会。

雨天・曇天で観望会が開けない場合の企画は別途考えなければならない。

代替として、トークショー形式で実際の天体観測の映像を見せる案、もしくは北海道陸別町・「銀河の森天文台」で採用している、コニカミノルタプラネタリウム社製メディアグローブと4mエアドームを使用したプラネタリウム上映を素案として提出する。（※2）

本企画は当然ながらホテルの協力も必要であり、別途協議が必要である。

プレスリリースを積極的に行い、認知度を高める努力をする。

◎社会背景：

○国民の8割が初詣

○携帯占いサイト市場 200 億円

○ヨガ市場 1600 億円（「スピリチュアル市場の研究」）

○スピリチュアル市場規模は 1 兆円（The Page2013 年 9 月 14 日）

○マインドフルネスビジネスの市場規模 211. 8 兆円（zenschool）

○引き寄せの法則を主題とする「ザ・シークレット」（ロンダ・バーン著）は全世界で 2800 万部。

○陸別町・銀河の森天文台では「今夜の星空」というタイトルで土日祝日、一日3回プラネタリウム上映

○熊本・オーベルジュ「森のアトリエ」南阿蘇ルナ天文台では、宿泊付きでプレミアム星空体験ツアー、バーベキュー、星見が原で寝そべりながらの星空観察などを行っている。

○静岡県函南町・月光天文台ではプラネタリウム館で講演会を実施。「食と免疫の大事なお話」という、宇宙とは直接関係のない講演も開いている。

○(一社) 学士会では、自然科学や経済、文藝など各界専門家を講師に招いて昼食や夕食をとりながらその英知の一端を伺う午餐会や夕食会を定期的に行っている。(※3)

(※)「水はなんにも知らないよ」、左巻健男、ディスカヴァー・トゥエンティワン (2007)

(※2) 銀河の森天文台、プラネタリウム上映のご案内

<https://www.rikubetsu.jp/tenmon/riyouannai/planetarium/>

メディアグローブ

[https://www.konicaminolta.jp/planetarium/hard/digitaldome\\_imaging/mediaglobe\\_sigma/index.html](https://www.konicaminolta.jp/planetarium/hard/digitaldome_imaging/mediaglobe_sigma/index.html)

(※3) (一社) 学士会、夕食会・午餐会のご案内

<https://www.gakushikai.or.jp/service/dinner/>

連絡先：

種市孝メールアドレス：[info@parasitefermion.com](mailto:info@parasitefermion.com)

種市孝携帯電話番号：090-2906-2871

本企画書は、以下よりダウンロードできます。

<https://parasitefermion.com/tainai/>

